

OCL Information

「ANA」検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、【0229】ANA検査項目につきましては令和5年10月2日（月）より検査内容を下記へ変更させていただきますのでご案内いたします。

先生方にはご不便をお掛けすると存じますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

変更項目内容

項目名	変更箇所	新	旧
	項目コード	5042	0229
抗核抗体 (ANA)	報告成分	抗体価 (Nuclear)	抗体価
		Homogeneous 型	Homogeneous 型
		Speckled 型	Speckled 型
		Centromere 型	Centromere 型
		Discrete nuclear dots 型	Nucleolar 型
		Nucleolar 型	Peripheral 型
		Nuclear envelope 型	Granular 型
		Pleomorphic 型	核膜型
		Peripheral 型	
		Cytoplasmic 型	
		Mitotic 型	
	報告様式	抗体価： (倍) 40未満/40～40960/ 81920以上	抗体価： (倍) 40未満/40～1280/ 2560以上
		染色型： (倍) 40未満/40～40960/ 81920以上	染色型： -/+
報告上限	81920倍以上	2560倍以上	
所要日数	2～4日	2～3日	

変更期日

- 令和5年10月2日（月）受付より

抗核抗体 (ANA)

基質 (核材) にHEp-2細胞を改良したHEp-20-10細胞を用いた測定試薬に変更します。基質の変更に伴い「抗核抗体 (ANA) 染色型に関する国際コンセンサス (ICAP)」が提唱する分類法に準じた染色型報告に変更いたします。

変更内容

		新	旧	
報告様式	抗体価 (Nuclear)	Nuclear型の最大希釈倍率を報告	抗体価	各染色型の最大希釈倍率を報告
	Homogeneous型	Nuclear型*1 各染色型それぞれの希釈倍率を報告	Homogeneous型	-/+
	Speckled型		Speckled型	-/+
	Centromere型		Centromere型	-/+
	Discrete nuclear dots型		Nucleolar型	-/+
	Nucleolar型		Peripheral型	-/+
	Nuclear envelope型		Granular型	-/+
	Pleomorphic型*2		核膜型	-/+
	Peripheral型			
	Cytoplasmic型*3	Cytoplasmic型の最大希釈倍率を報告		
	Mitotic型*4	Mitotic型の最大希釈倍率を報告		

以下の染色型が認められた場合はコメントを追記して染色型を報告します。

- *1 : Nuclear型でDense fine speckled様型が認められた場合
- *2 : Pleomorphic型に含まれる以下の染色型が認められた場合
PCNA様型、CENP-F様型
- *3 : Cytoplasmic型に含まれる以下の染色型が認められた場合
Fibrillar様型、Speckled様型、Reticular/AMA様型、Polar/Golgi様型、Rods and rings様型
- *4 : Mitotic型に含まれる以下の染色型が認められた場合
Centrosome様型、Spindle fibers様型、NuMA様型、Intercellular bridge様型、Mitotic chromosomal様型

新旧二法の相関

		(倍)																	
新法	(倍)	40960	20480	10240	5120	2560	1280	640	320	160	80	40	40未満	旧法					
		40	80	160	320	640	1280	2560以上	-	-	-	-	(倍)						
	40960																		
	20480						2												
	10240						5												
	5120						1	19											
	2560					1	6	11											
	1280				2	2	11	1											
	640			2	7	7	6												
	320		3	1	2	1													
	160	1	10	13	3	1													
	80	12	15	3															
	40	17	25	11	3														
	40未満	68	7																

(社内検討データ)

参考文献

林伸英, 他: 臨床病理 64 (2) : 142-151, 2016.